

ゼミナール紹介

- ①主な研究内容 ②このゼミに入って良かったと思う事や、辛い事は何か ③このゼミの特徴や他のゼミと違う点 ④これからゼミを選択する後輩へのメッセージ

安本 ゼミナール

テーマ

中国ビジネス文化について今話題になっている時事問題から文化まで日本と比較しながら、様々なことを研究しています。



○ゼミ員数：13名（男：10名・女：3名）

- ① 春学期に自分が研究したいことをレジュメにまとめ、発表します。その中からテーマを決め、ゼミ発表会に向けて研究します。今年は「宇宙開発」と「結婚・恋愛」について2班に分かれて研究しています。
- ② 良かった事は、少人数のゼミの為先生とゼミ生同士がとても仲がよく和気あいあいとしており、定期的に飲み会なども開きます。又、辛い事ではないのですが女性が3人しかいないのが少し寂しいです。
- ③ 中国の文化・ビジネスについて詳しく学ぶことができます。ゼミの飲み会で、2～4年のゼミ生と先生とで楽しく過ごすことができる仲の良いゼミです。また、ゼミ研究以外のことも相談に乗ってくれたりします。
- ④ 今日、日本の企業は中国を重要視しています。ですから中国について研究することは、将来就職活動でも役立ちます。また、ゼミ生もいい人ばかりなので楽しいこと間違いなしでしょう。大学生生活の思い出を私達と一緒に作っていきましょう!!



ゼミ 風景

舟木 ゼミナール

テーマ

舟木ゼミでは、英語の歴史や、英語圏の歴史や文化を学びます。



○ゼミ員数：9名（男：7名・女：2名）

- ① 英語という言葉の形成から英語史を研究し、現代英語との相違点などを学び、英語の深さを追求します。またゼミ発表では、英語圏の国々を主とした、外国史を研究します。
- ② 英語史や外国史などが私達の研究領域のため、今までよりも国際情勢に興味を持つようになることで、よりグローバルな見方を身につけられます。逆に様々な歴史を調べていく中で、歴史の負の部分も受け入れていかなくてはならないので、歴史の持つ残酷な一面も知らなくてはいけないのが辛い部分です。
- ③ 私達のゼミは10人にも満たない少人数ゼミのため、一人一人が責任を持って研究に打ち込むことができます。また、人数が少ないのでゼミ内での連携がとりやすいため、円滑に物事を進めることができます。真面目に研究に打ち込むことが多いですが、楽しく研究できるのも一つの特徴です。
- ④ 一緒に研究したいゼミ員を募集していますので、興味がある方はぜひ気軽に見学にいってください。



ゼミ 風景

徳田ゼミナール

テーマ 今年、徳田ゼミでは大きなテーマとして「自分の考えを他者に伝える言葉で伝える」をモットーに活動しています。



○ゼミ員数：11名（男：9名・女：2名）

- ① ゼミ全体では発達心理学、ポジティブ心理学、ゼミ発表のテーマについて。個別では各自設定したテーマを研究しています。
- ② 以前に比べて、物事を考える力がより深まるようになりました。いつも先生から、一歩踏み込んで考えてみようというご指導があるからだと思います。しかし、一歩踏み込んで考えることはとても大変で、なかなか考えがまとまらないので辛いことがあります。
- ③ 徳田ゼミは2・3・4年生合同でゼミ活動をしています。そのため、横の繋がりだけでなく、縦の繋がりもでき、良い緊張感を持ってゼミ活動を行うことができます。
- ④ ゼミは、大袈裟に言えば自分の将来と大きく関わるものです。ですから、友だちと合わせるのではなく、本当に自分に合ったゼミを選ぶことを強くお勧めします。

ゼミ風景



楠美第1ゼミナール

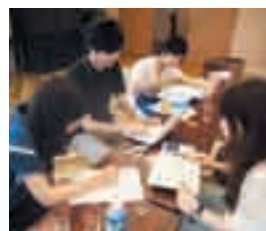
テーマ 金融や経済にかかわる問題に対してファイナンスの視点からの研究しています。



○ゼミ員数：23名（男：13名・女：10名）

- ① 今年は株式投資について検討する班と電子マネーの今後を検討する班に分かれて研究を進めています。
- ② 授業では先輩や後輩の関係なく、発表に対して議論を交わし、知識の共有ができます。発表する際に準備や調べ物が多くて、つらいと思う事も度々ありますが、先生や先輩が優しくフォローしてくれるので頑張れます。
- ③ 楠美ゼミの他のゼミとは違う点の一つは、学生が株を選んで株式投資に取り組んでいるところです。実際に自分達で株を買う体験は良い刺激にもなり、教科書だけでは学べない知識がつかます。
- ④ ゼミで勉強した事は他の授業よりもしっかりと身に付きます。一緒に自分のレベルを上げていきましょう。

ゼミ風景



図書館員が選んだこの4冊



日本初の海外観光旅行 —一九六日間世界一周

小林 健 著

[春風社・3,360円] (2009年4月18日 出版)

ISBN:9784861101786

100年前、民間初の海外観光旅行があった。

杉村楚人冠(朝日新聞記者)、野村徳七(野村證券創業者)、川田鐵彌(高千穂学園創設者)など各界のキーパーソンが、世界の政治、経済、教育、文化の趨勢にふれた96日間。

いまとはちがう観光のヒントがここにある。

時に海を見よ —これからの日本を生きる君に贈る

渡辺 憲司 著

[双葉社・1,260円] (2011年6月19日 出版)

ISBN:9784575303247

三月のメッセージ

これからの日本を生きる君へ(いま贈る言葉:孤独を見つめよ:言葉を信じよ:夢を抱け:紳士たれ:優しさをもて:大学に進む者へ (ほか)遅刻を叱れない教師として

2011年3月、高校の卒業式が中止となったため、卒業生へのメッセージを学校のホームページに公開したところ、「感動的すぎる」とツイッター等インターネットを通して大きな反響を呼び、全国に広まった。話題の校長先生が新たに書き下ろす3.11後を生きるための言葉。



エベレスト登頂請負い業

村口 徳行 著

[山と溪谷社・1,680円] (2011年4月30日 出版)

ISBN:9784635171694

人はなぜ世界最高峰に登れるのか。サミッターたちが登頂できた理由。

日本人最多登頂の映像カメラマンが明らかにするサミッターたちの登り方。著者は1987年、防衛大学隊に同行し、ムービー取材して以来、2010年まで合計13回、エベレスト登山隊に同行、もしくは独自の登山隊を組織して、日本人として最多の5回という登頂数を達成した映像カメラマン。「エベレスト」「5回の登頂実績」「著名人」「登頂のノウハウ」をキーワードにした、それぞれのタクティクスも披露した登山隊の同行記。

すべての登山隊の章に著者独自のタクティクス表をつけ、詳細な登頂戦略がわかります。

(山と溪谷社HPより引用)

スティーブ・ジョブズ驚異のイノベーション —人生・仕事・世界を変える7つの法則

原書名:The Innovation Secrets of Steve Jobs (Gallo, Carmine)

ガロ, カーミン 〈Gallo, Carmine〉 井口 耕二 訳

[日経BP社 日経BPマーケティング・1,890円] (2011年7月4日 出版)

ISBN:9784822248567

不屈の精神で人生を切り拓き、アップルを復活させたジョブズ流ものづくりと生き方のヒント。

ベストセラー『スティーブ・ジョブズ驚異のプレゼン』の著者、待望の第2弾。

■スティーブ・ジョブズの人生・仕事の法則を解き明かす!

iPhone、iPadなど画期的な製品で世界を変え、アップルを世界トップクラスの企業に復活させたカリスマ、スティーブ・ジョブズ。本書では、過去30年にわたり、スティーブ・ジョブズが人生や仕事で活用してきた法則を徹底的に解き明かします。この法則を取り入れると、生き方や仕事の進め方を変革し、自分の可能性を最大限に発揮できるようになります! 「こんなとき、ジョブズならどうするか?」がわかります!



引用:紀伊國屋書店BookWeb

学友会コナー

第46回 高千穂祭

本学の秋の一大イベントである高千穂祭が10月21日(金)～10月23日(日)の日程で開催されます。
今年の高千穂祭では「パズル」をテーマに掲げ、「パズル大会」も開催されます。

コンサートには「SEAMO」が登場し、笑えもん2011には「オリエンタルラジオ」の他2組の豪華出演者が登場します。

毎年子供達に大人気の「ふれあい移動動物園」では、かわらしいウサギやヒヨコたちに加えて、びっくりするような動物たちもやってきます。

その他、模擬店、フットサル、カラオケ大会等、数多くのイベントが開催されますので、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

日程別の主な催し物

21日(金)TAKACHIHO CUP2011(フットサル大会)

22日(土)SEAMO コンサート

23日(日)お笑いライブ「笑えもん2011」

※他、多数の企画があります。



競技大会

7月2日(土)の春学期競技大会ではバレーボールを行いました。一部ルール変更をしたことで、どの試合も熱い戦いが繰り広げられ選手も応援する側も大変盛り上がる大会となりました。今年の優勝は「CRペカっていいともGOGO2011」で有志のチームでした。

秋学期の競技大会も楽しさ満点の企画と、豪華な賞品を用意しています。

この機会に是非ゼミやサークルの皆さんもご参加ください。





平成23年度学内選抜インターンシップ報告

本学では2・3年生を対象に学内にて選考を行う学内選抜型プログラムを実施しており、本学とかかわりの深い企業様にご協力をいただき、夏休みに就業体験を行いました。今年度は11社にご協力を頂き、学生20名が参加しました。このプログラムは企業で実習することだけでなく、事前・事後指導において企業研究や、実社会で必要とされるビジネスマナーなども習得します。また、実習の集大成として実習の体験談や学んだことを後輩の皆さんへ伝える『体験報告会』も右記のとおり実施します。次年度へ向けインターンシップを考える上で大変参考になりますので、1・2年生の皆さんは是非参加してください。

■インターンシップ報告会

日時:11/29(火)10:40~12:10

■23年度実習先企業一覧(50音順・敬称略)

- ・(株)映像センター ・(株)小田急トラベル
- ・Olympicグループ ・(株)オンワード樺山
- ・(株)紀伊國屋書店 ・西武信用金庫 ・(株)東計電算
- ・日電工業(株) ・橋本産業(株) ・(株)文化堂
- ・ユニオネックス(株)



株式会社 オンワード樺山



株式会社 紀伊國屋書店



事前研修



実習生集合写真



株式会社 小田急トラベル



Olympic グループ



ユニオネックス株式会社



株式会社 東計電算

インターンシップ体験談

実習先:橋本産業 株式会社

人間科学部3年

小高 小絵



この度、学内選抜インターンシップに参加し、8月8日から8月12日と、8月22日から8月26日までの計10日間を、橋本産業株式会社でお世話になりました。

私が今回インターンシップに参加した理由は、漠然と日本や人々を陰から支えているような職業に就きたいと考えているため、普段の生活では接することのできない業種を体験してみたかったからです。取扱製品も商社という業種も、「人々を陰から支えている」という印象が強かったため、自分の進路を決める手掛かりになるのではないかと思います、橋本産業株式会社を実習先に決めました。

また、今回の実習内容にはグループワークも組み込まれており、初対面に等しい方々と一緒にいろいろな作業を行うことで、私の課題の一つでもある「人見知りの克服」ができるのではないかと考え、このことを目標に定めました。

実習は前半と後半に分かれており、前半は配送センターで行われ、伝票を元に倉庫からの品出作業と商品を梱包して宛名書きをするといったデリバリー業務を中心に体験させて頂きました。倉庫には沢山の商品が置かれており、種類や型が豊富で、覚えるのが大変でした。特にサイズは、呼称・インチ・ミリ表示の3つがあり、言い換えに苦労しました。そして、取扱製品の部品の多さを知り、私たちの生活に非常に密着してなくてはならない製品であることを理解しました。

また、実習中にはお客様から既製品の送風機とモーターに手を加えてほしいとの依頼が入り、その現場を見学・体験させて頂くこともできました。この他、空調設備の点検や取り付け工事など商社の基本となる業務以外のことも行っていると伺い大変驚きました。このようなことが橋本産業株式会社の企業理念である「ひと工夫追求型企業」なのではないかと感じると共に、これはパンフレットやホームページを見ただけでは分からなかったことだと思いました。

後半の実習は神田にある本社で行われ、主に社会人基礎力の向上を目的とした挨拶練習、傾聴トレーニング、グループワーク等を中心に学習しました。毎朝1分間スピーチを行い、面接時に多く求められる1分間自己PRの対策を目的として1分間の感覚を掴み、短い時間で自分のことを全く知らない相手に要領よく伝える訓練を行いました。

始めは言葉に詰まってしまい、上手く伝えることができませんでした。しかし、「話したいことを文章で覚えるのではなく、キーワードで覚えること」「具体的なキーワードを入れ、期間や数字などを用いること」「重要なところは特にはっきりと話すこと」といった貴重なアドバイスを頂き、意識して繰り返し練習することで最終日には初日と比べてスピーチ力を向上させることができました。同時に、常に相手の目線に立って考えることで、入れるべき内容やもっと掘り下げて話すべきところが自ずと理解できるのだと感じました。

この実習中には人事の方から就職活動に向けてのアドバイスもたくさんいただくことができました。その中で興味深かったことは、就職活動は「どう働きたいか」「どう生きたいか」にかかっているという話です。企業に自分を合わせるのではなく、これまでの経験を活かし、自分が培ってきたものをありのままの自分を出して臨むことが大切であり、自分に自信を持ち、就職活動を行うことが成功へのカギだとおっしゃっていたことがとても印象に残っています。これまでは、就職活動は、身だしなみや動作などがいつも以上に求められるため、受け答えも相手に合わせ、自分を殺すことが必要なのだと勘違いしていました。しかし、決してそうではなく、自分を出して内定を貰えた企業こそが、自分に合う、自分にとってのいい企業なのだと理解することができました。このことを知ることで、気持ちが少し楽になり、考え方への視野も広がったと思います。

今回のこの実習を通じて、当初の目的であった「商社」の仕事理解が深まり、今後の就職活動へ向けての職業選択の幅が広がったのではないかと思います。また、初対面である他大学の実習生の方々と一緒に行くことで、人見知りも改善できたように思います。しかし、ご指導を頂いた方々に自分から率先して話しかけるということは今回の実習中には思うようにできなかったため、今後の課題でもあります。

橋本産業株式会社の方々には、一から多くのことを教えていただき大変お世話になりました。今回教えて頂いたことを無駄にしないためにも、意識を変えて学んだことを日々の生活で実践し、悔いのない就職活動に励んでいきたいと思っています。そして、このことが唯一の恩返しになるのではないかと思います。本当にありがとうございました。